

「熱い心」 ～日本一熱く、絆強き学校への道～



背筋を伸ばそう！ビシッといこう！

【背筋を伸ばそう！ビシッといこう！】

基本ができていないのに、いきなり野球やサッカーの技術を教えてもうまくなるはずがない。…高層ビルがそうであるように、高く上に伸びれば伸びるほど、基礎工事は地中深く行う必要がある。

何事も基本が大事だという話である。

その「基本」とは意外とシンプルなもので、たとえば、小学校一年生になるまでに身につけておくべきものだったりする。

先日、『魔法の日めくりメッセージ』をもらった。…幼児向けに作られたものだが、1枚1枚めくっていくと、大人の自分にできていないことがあまりにも多いことに気づき赤面してしまう。

1枚目、「朝、歯を磨こう！顔を洗おう！」うん、これは出来ている。

2枚目は「一緒にお部屋をお片付けしようね」。おっと、ここからもう危ない。コメントのところに「**部屋の乱れは心の乱れにつながります**。片づけをすることで**空間が整い、心も整理**できるので**良いエネルギー**が部屋に充満します。…」とある。

「目を見てあいさつしてるかな？」というのもある。目、見てないよなあ。

「お話は最後まで…」というのはどうだろう。「**相手の話が終わるまでしっかり聴く**ことで、自分より相手を優先することが出来、**注意深く聴き取る力、集中力**が身に付き、…**習慣化すると人をまとめる力、リーダーシップ力**にもつながります」というコメント。この国のリーダーにも送りたいメッセージである。

ほおーと思ったのは「靴をそろえようね」。コメントには「一度しゃがんで靴をそろえるのは、けじめをつけ、それぞれものごとにはルールがあることを認識する動作です。…**靴をそろえる**ことで、**けじめが付き、ルールを守ろうという意識**が向けられます」とある。そうだったのか、知らなかった。

「**落ちているゴミを拾いましょう！**」は17枚目に出てくるメッセージ。自然を大切にするとか、環境美化のためではない。誰も見ていなくても、**勇気**を持って恥ずかしがらずに**自分の意思を貫いて行動に移す**。これが習慣化されると、「**自尊心**が芽生え、自分に**自信**が持て、**何でもやってみよう**と**挑戦**できるようになります」とのこと。へえー、ゴミ拾いにはそういう意味があったのか。（中略）

コメントも含めて読んでいくと、単なるしつけのための日めくりじゃないことに気づく。

つまり、これらは人生の基本なのだ。基本さえ幼児期に習慣化されていれば、将来、**どんな道でも花を咲かせることができる**のではないだろうか。

何をするにしても、人生の基本を離れては成功しない。28枚目のメッセージもいい。とても幼児向けとは思えない。これだ。

「**背筋を伸ばそう！ビシッといこう！**」

～みやぎき中央新聞社説より～

全校朝会で生徒会執行部が熱く語ったね。「いじ芽」も「乱れの芽」も根元から取り除くには、「**小さな異常**」に**気づく力、指摘する力**、それを**受け止める力**、それが問題だと感じる**集団の価値観**が欠かせない。価値観の奪い合いに**絶対に負けるな！**さあ、改めて「**こうありたい自分**」に向かって、**背筋を伸ばそう！ビシッといこう！**

まずは自分たちからと、生徒会室を一生懸命掃除する姿が素晴らしく輝いていたね。

